

学校名	福島県立石川支援学校	校長	伊藤 俊幸
住所	福島県石川郡石川町字猫啼360-3		
TEL	0247-26-5544	URL	https://ishikawa-sh.fcs.ed.jp

特別支援教育の充実を

石川地区、東白川地区、西白河地区、岩瀬地区における 特別支援教育のセンター的機能を担って

取組の概要 地域とつながる地域支援センター「さくらっこ」



本校は、石川町にある特別支援学校で、知的障がいのある児童生徒が学びを進めています。石川郡はもとより、隣接する東白川郡、西白河郡、岩瀬郡から児童生徒が通学しています。

このような特徴から、校内におかれた「地域支援センター」は、広域にわたって特別な支援を必要としている幼稚園・保育所や各学校に出向くなどして、特別支援教育の充実に向けて取り組んでいます。

取り組みの一例

【研修支援・相談支援】

本校の地域支援センターでは、幼稚園・保育所、小・中学校、高等学校に伺い、研修支援や相談支援を行っています。

研修支援では、切れ目のない支援、個別の教育支援計画の作成、ユニバーサルデザインの授業づくりなどについて全体研修やグループ協議の支援を行っています。相談支援では、幼稚園・保育所、小・中学校からの依頼が多くありますが、高等学校からの依頼も増えています。授業の観察やその後の懇談を通して、担当の方の話を受けとめ、児童生徒理解や具体的な支援方法について共に考えながら、助言を行うようにしています。

研修支援、相談支援とも継続した依頼があり、センター的機能の役割の浸透を実感します。さらには、自分たちの園、学校、地域で児童生徒を育てようという気持ちを感じることができ、うれしく思います。



【地域のすこやか発達支援事業への協力】

乳幼児健診や幼稚園・保育園等での集団生活において、心身の発達に遅れ等が認められるお子さんや、その保護者の方を対象とした「にこにこ教室」等に参加し、遊びやお子さんとのかわりの支援を行っています。会のスタッフである域内の保健師、保育士、公認心理師、言語聴覚士の方々と情報交換をしたり、本校の教育活動の様子を紹介したりしています。様々な関係機関とつながりを持ちながら進めています。

【校内支援】

校内の児童生徒について、特定の担任が悩みを抱えることがないよう、関係する教員同士で課題や解決策について話し合い、チームとして支援にあたるよう、取り組んでいます。児童生徒理解や授業づくりについて、意見交換しながら、進めるようにしています。これまで気づけなかった新たな見方から、児童生徒の支援、授業づくりにつなげることができています。



【令和3年度実績】 ★校外の研修・相談支援 211件 ★校内支援 4件

自校の児童生徒及び地域で特別な支援を必要としている幼児児童生徒が、自分の持てる力を発揮して生活していけるよう、そして関係する保護者、先生、職員の方々の戸惑いや悩みが一つでも解決できるよう、協働して取り組んでいます。

「一人一人の輝く笑顔を見たいので」



さくらたん

作成

西暦2022年7月